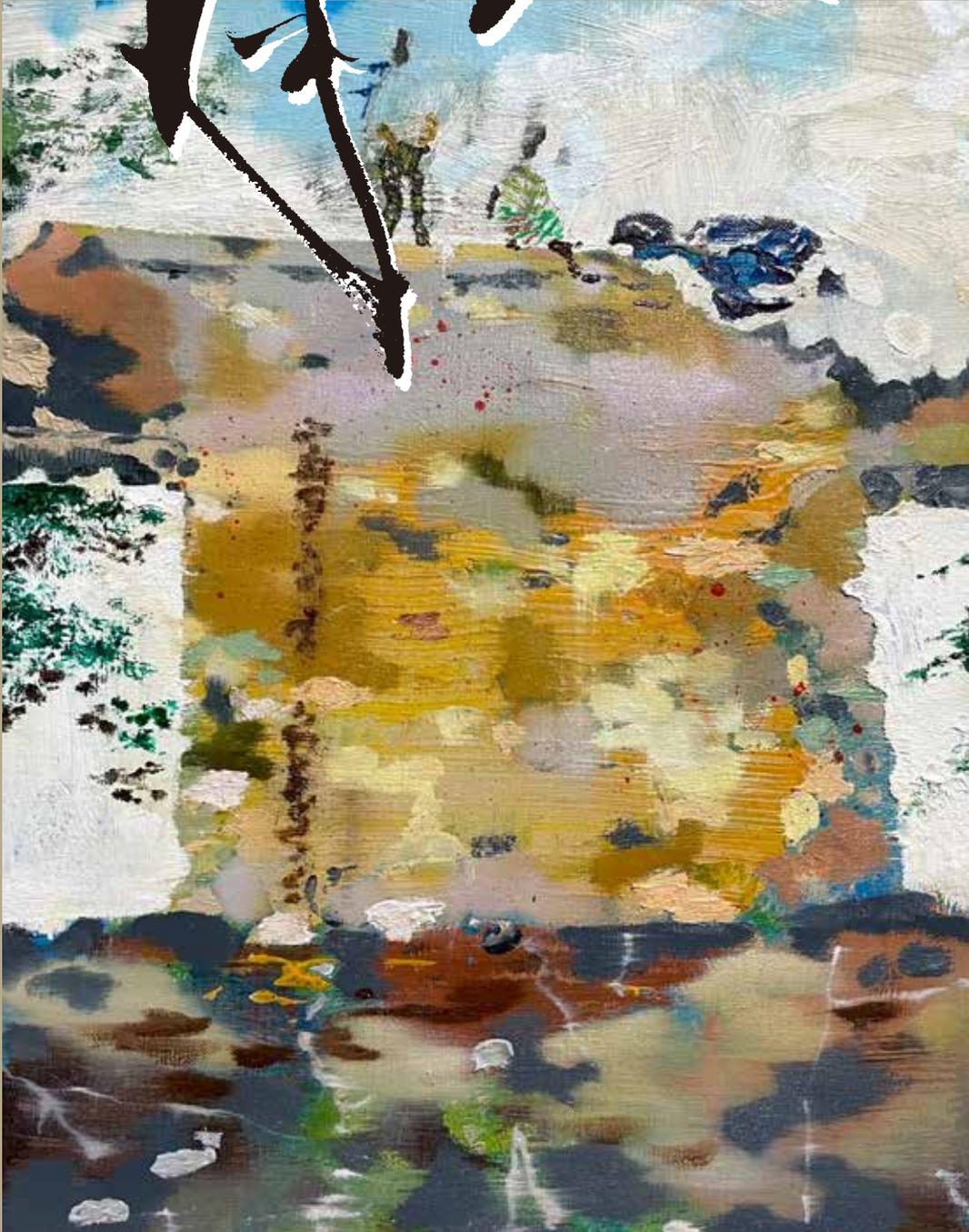


March 2026

4月号
No. 11

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER
GESSIN



絵：上田健太 UEDA, Kenta

〈2025-26年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

少しの成長から始まります

国際ロータリー第2700地区ガバナー 濱野良彦 (福岡東南RC)

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 IR会長メッセージ



環境月間-自治体と連携した 環境奉仕の可能性

2025-26年度
第2700地区 ガバナー

濱野 良彦 (福岡東南RC)

初めに

国際ロータリーの環境月間に関する資料を読み込めば読み込むほどに、「地球の環境変化」に伴う「貧困問題」が大きな障壁となり、奉仕活動に限界を感じることもあります。難しいことへのチャレンジも良いのですが、もう少し容易に身の回りの環境問題をロータリー活動として考えることも必要です。私は、私たちが住む自治体の環境行政を知ることで良いアイデアを導き出す可能性が出てくると考えています。知っているようで知らないことが多く、参考になります。

福岡県の環境部とは

6つの課に分かれた環境に関する専門的な部署となっています。

環境政策課

環境に関する総合企画調整、環境総合基本計画、環境教育、国際環境協力

環境保全課

日常生活を取り巻く大気や水、土壌などの環境を保全するための公害対策、地球温暖化対策の業務に取り組んでいます。

循環型社会推進課

廃棄物の発生抑制や再生利用の促進など、循環型社会形成の推進等に関する業務を行っています。

廃棄物対策課

一般廃棄物処理及び施設の許可に関すること、浄化槽に関すること、自動車リサイクルに関すること、産業廃棄物処理及び施設の許可に関すること。

監視指導課

産業廃棄物の適正な処理を確保するため、排出事業者及び処理業者に対する指導、産業廃棄物処理施設等への立入検査及び違反行為等の是正（行政処分）を行っています。

自然環境課

福岡県の豊かな自然環境を守り、その恵みを次世代につないでいくため、自然公園など貴重な自然環境や生物多様性の保全に取り組んでいます。

福岡県の環境行政の明確なストーリーが、6つの課の名称を使って説明できます。

「自治体で環境政策を考える上で、まずは環境保全に解決策を求めて循環型社会の都市計画を考え、大きな問題である廃棄物対策に対応し、監視指導することで公平な行政結果を基盤に、福岡県に豊かな自然環境を創造することができるようになります」と、6課の明確な連携の証です。

このように、ロータリアンが環境問題を考える際に、地方自治体の取り組み方に、確かな手ごたえを感じます。

地区ロータリー財団と環境保全活動

第2700地区では61クラブと11衛星クラブの中から9つのクラブが環境保全活動として、ロータリー財団の補助金の支援を受けて活動しています。これから活動を始めようと計画しているクラブには、福岡県6課の「主な業務な内容」が参考になります。各クラブに係る自治体の環境行政を参考に、ロータリー財団の補助金を使った活動計画を提案してください。地域密着型の奉仕活動でクラブの活性化を！

2025-26年度 第4回ガバナー諮問委員会 議事要録

日時／2026年2月10日(火) 15時00分～17時00分

場所／福岡朝日ビル 地下B2 B会議室

【出席者】廣畑PG、井手PG、穴井PG、岡野PG、貫PG、西島PG、吉田PG、野崎PG、濱野G、戸嶋GE、
瓜生GN、土井地区幹事、占部次年度地区会計長、オブザーバー松本次年度地区幹事（以上14名）

【欠席者】原田PG、波多野PG、小山田PG、本田PG、安増PG、古賀PG [以上6名] (敬称略)

議事進行 土井地区幹事

1. 濱野ガバナーご挨拶

私のガバナー年度も半年が終わり公式訪問も済みましたので楽できるかと思いきや大変な仕事が次々入っております。今日は、瓜生ガバナーノミニーをはじめ初参加頂きました皆様にお礼申し上げます。

2. 2026-27年度2700地区予算(案)報告 (占部次年度地区会計長)

1. 基本方針

(1) 戸嶋ガバナーエレクトの基本方針に基づき予算案を作成しております。

(2) 前年度繰越金から①地区事業対応資金特別会計に3,000,000円②地区危機管理対応資金特別会計は、繰越残が多くなっているため2,000,000円を移管し、クラブと地区の持続的発展のための事業に取り組めます。

また、ローターアクト委員会の資金会計の明確化のため、台湾交流関係費と他地区年次大会関係費の特別な活動の費用を一般会計から切り離し、地区ローターアクト特別活動会計とし、1,640,000円を移管します。

(3) 収入に関しては、2025年11月30日現在の会員数(3,160名)から10名増の3,170名で予算案を作成しております。

(4) 各委員会予算は、2025年11月26日付で次期各委員会に予算要望書の提出依頼を行い、2025年12月20日の予算編成会議(WEB開催)を経て、各事業計画と規程に沿った効率的な委員会活動を目指す予算案として、ガバナーエレクトの要望に沿い計上作成いたしました。

2. 一般会計

(1) 収入の部

①地区資金

基礎となる会員数を、3,170名として予算を立案しています。

②ガバナー活動資金は、2026年5月頃までに、RI理事会より補助金額の承認通知があるため、前年度と同額の1,655,962円を概算計上。

③地区大会余剰金は一般会計への繰入れを、前年度剰余金見積額の1,490,000円で計上。

④月信購読料は電子化を継続し、会員から徴収する金額を1回あたり100円の13回、会員一人当たり年間1,300円を維持しております。

(2) 支出の部

①ガバナー関係費

イ GN関係費

前年度と同額の400,000円を計上。

ロ GE関係費

・GE関係費は前年度と同額の660,000円を計上。

- ・GE国際協議会出張費は前年度と同額の1,200,000円を計上。
- ハ ガバナー関連費
ガバナー関連費は前年度と同額の6,500,000円を計上。
- ニ 渉外費
他地区の地区大会登録料 @ 30,000円×7地区と地区内7のクラブの周年事業用として10万円の合計310,000円を計上。
- ホ 規定審議会旅行準備金
2028年開催予定の規定審議会の為、旅費として前年度と同額の200,000円を積立金に計上。
- ヘ 予備費
予備費として前年度と同額の100,000円を計上。

②その他経費

- イ 日本R連絡協議会運営費
500円×3,170人で計上。
- ロ 地区役員旅費
他地区の地区大会旅費等 @ 80,000円×6地区程度で前年度と同額の500,000円を計上
- ハ 月信費
電子書籍化に伴い、作成料1回あたり28万+消費税の13回となり、前年度同額の4,004,000円を計上。
- ニ 通信費・その他
通信費等として前年度と同額の200,000円を計上。
- ホ WEB管理費
ホームページの管理費として前年度と同額の250,000円を計上。
- ヘ 雑費
物価高騰を考慮して50,000円増額して200,000円を計上。
- ト 予備費
ホームページのメンテナンスなどの予備として前年度と同額の300,000円を計上。

③ガバナー事務所運営費

- イ 人件費
事務所長及び職員2名分の給与を1,040,000円増額して9,540,000円を計上。
- ロ 旅費交通費
事務所長及び職員2名分の通勤交通費とその他の交通費を見積もり80,000円増額して830,000円を計上。
- ハ 設備・備品費
当年度の見積額のとおり前年度より20,000円減額して630,000円を計上。
- ニ その他
上記以外の経費については前年と同額の3,140,000円を計上。

④委員会費

- イ 戦略計画委員会
前年度と同額の交通費として50,000円を計上。
- ロ 戦略計画推進委員会
前年度と同額の交通費として30,000円を計上。
- ハ 地区幹事会
戦略計画推進委員会に統合された為、計上なし。
- ニ 地区財務委員会
前年度と同額の交通費として30,000円を計上。
- ホ 地区監査委員会
前年度と同額の交通費として20,000円を計上。
- ヘ 危機管理委員会
予算申請額（委員会交通費、全国会議旅費交通費、RIJYE賠償責任保険、全国会議登録料、委員会会場料、危機管理研修会会場費）のとおり前年度と同額の1,000,000円を計上。
- ト 地区ラーニング委員会
予算申請額（委員会交通費一部補助、全国

- セミナー登録費・交通費、会議室使用料)のとおりに前年度と同額の450,000円を計上。
- チ RLI委員会
 予算申請額(全国セミナー RLI日本支部参加交通費、講師謝礼、会議室利用料)のとおりに前年度と同額の500,000円を計上。
- リ クラブ運営支援委員会
 予算申請額(委員会交通費及び貸会議室利用料)のとおりに前年度より50,000円増額して250,000円を計上。
- ヌ 会員増強委員会
 予算申請額(委員会交通費、RIセミナー参加交通費、委員会会場費)のとおりに前年度と同額の250,000円を計上。
- ル ロータリーフェローズ2700委員会
 予算申請額のとおりに前年度より150,000円減額して計上なし。
- オ 広報・公共イメージ委員会
 予算申請額(委員会交通費、貸会議室使用料、セミナー開催)のとおりに前年度と同額の400,000円を計上。
- ワ DX推進委員会
 予算申請額(委員会交通費、クラブDX化に関するツールやシステム導入)のとおりに前年度と同額の350,000円を計上。
- カ ロータリー情報委員会
 予算申請額(委員会交通費、会議室使用料、資料作成費用)のとおりに前年度と同額の200,000円を計上。
- コ 審議会対応委員会
 前年度と同額の交通費として30,000円を計上。
- タ 国際奉仕委員会
 予算申請額(委員会交通費のみ)のとおりに前年度と同額の100,000円を計上。
- レ 社会奉仕委員会
 予算申請額(委員会交通費、会議室使用料、アンケート作成費用)のとおりに前年度と同額の110,000円を計上。
- ロ 職業奉仕委員会
 予算申請額(委員会交通費、各クラブ委員長を対象としたセミナーの開催)のとおりに前年度と同額の200,000円を計上。
- ツ 青少年奉仕委員会
 予算申請額(委員会交通費、全国セミナー等交通費)のとおりに前年度より100,000円増額して250,000円を計上。
- ネ インターアクト委員会
 予算申請額(委員会交通費、全国IAC研究会交通費、年次大会費、指導者講習会、クラブIA委員長フォローアップ研修会場費、国内研修補助、地区研修会、貸し会議室、資料作成費)のとおりに前年度より200,000円増額して3,200,000円を計上。
- ナ ローターアクト委員会
 予算申請額(委員会交通費、全国委員長・代表会議交通費、13クラブの活動支援金)のとおりに前年度より487,000円減額して623,000円を計上。
- ラ RYLA・青少年育成委員会
 予算申請額(委員会交通費、全国ライラセミナー交通費、第41回ライラセミナー事業費)を見直して前年度より300,000円減額して1,000,000円を計上。
- ム ロータリー財団委員会
 予算申請額(委員会交通費、財団全国セミナー出席旅費、PHSの集い経費補助、セミナー費用補助、ポリオ啓発活動備品)のとおりに前年度と同額の670,000円を計上。
- ウ 予備費
 予備費として前年度と同額の200,000円を計上。

3. 特別会計

(1) 地区大会分担金特別会計

- イ 地区大会分担金収入は、地区賦課金制度による一人当たり10,000円の内8,000円とし、3,170人分で25,360,000円を計上。

- ロ 3大会議等分担金特別会計剰余金は、剰余金見積額の340,000円を計上。
- ハ 地区大会登録料は、他地区からの参加者の登録料見積額として300,000円を計上。
- ニ 地区大会ガバナー関係費は前年度と同額の500,000円を計上。
- ホ ゴルフ大会登録料は5,000円×200名で、前年度と同額の1,000,000円を計上。
- ヘ 今年度はRI会長代理歓迎晩餐会を開催し、登録料5,000,000円を計上。
- ト 支出の内、人件費及び総務費はガバナー支援室の給料、家賃、通信費、消耗品の1年分として前年度と同額の2,450,000円を計上。
- チ 地区大会運営費は運営全般の費用として前年度と同額の21,000,000円を計上。
- リ RI会長代理歓迎晩餐会の開催費用として5,000,000円を計上。
- ヌ ゴルフ大会関係費は前年度と同額の2,000,000円を計上。

(2) 3大研修等分担金特別会計

- イ 3大研修等分担金収入は地区賦課金制度による一人当たり10,000円の内2,000円とし、6,340,000円を計上。
- ロ 役職者等委員会会議費は、ガバナー関係費より前年度と同額の500,000円を計上。
- ハ 支出の内、人件費及び総務費はガバナーエレクト支援室の給料、家賃、通信費、消耗品の1年分として、前年度と同額の2,500,000円を計上。
- ニ 3大研修等運営費は運営全般の費用として前年度より500,000円減額して4,000,000円を計上。

(3) 国際青少年交換資金特別会計

地区賦課金制度により一人1,500円の3,170人分を収入として計上。
支出は予算申請額を見直してもらい、1,111,000円減額して4,889,000円を計上。

(4) 奉仕プロジェクト資金特別会計

収入は、一人1,000円の3,170人分を収入として計上。
支出は、豊かな自然プロジェクト500,000円、その他国際奉仕事業等の予算として前年度と同額の3,500,000円を計上。

(5) 地区事業対応資金特別会計

収入は、一般会計から、前年度より2,000,000円減額して3,000,000円を計上。
支出は、会員増強の事業、オープン例会等のクラブ活性化の事業など、地区の事業に必要な臨時・特別な資金の対応として前年度より2,000,000円減額して3,000,000円を計上。

(6) 地区危機管理対応資金特別会計

収入は、一般会計より前年度と同額の2,000,000円を計上。
支出は、近年における災害発生状況を考え大規模災害義損金として、1案件につき最高限度額の5,000,000円を計上。

(7) 地区ローターアクト特別活動会計

収入は、一般会計より前年度と同額の1,640,000円を計上。
支出は、台湾交流関係費として1,120,000円、他地区年次大会経費として520,000円、いずれも前年度と同額の1,640,000円を計上。

【参考】

予算確定までの手順

1. 2025年11月26日 次年度委員長宛に各委員会予算の要望書及び編成会議の案内
2. 2025年12月20日 次年度委員長と予算編成会議、zoomにて各委員会20分
3. 2026年1月16日 地区財務委員会にて予算の概要検討
4. 2026年2月10日 ガバナー諮問委員会にて予算の概要報告

- 5. 2026年 2月28日 地区チームラーニングセミナーにて予算作成方針と予算案提示
- 6. 2026年 3月21日 会長エレクトラーニングセミナー(PELS)次年度予算案提示
- 7. 2026年 5月16日 クラブリーダーシップラーニングセミナーにて次年度予算案の承認手続き

3. 現況報告(土井地区幹事)

(1) 会員数報告

2026年1月31日現在 3,177名 内女性会員 281名
2025年1月31日現在 3,163名 内女性会員 268名

(2) 2700地区ロータリー財団・米山記念奨学会寄付金額状況

2026年1月31日現在
ロータリー財団寄付金額状況 204930.20ドル
(前年同月 233,389.78ドル)
米山記念奨学会寄付金額状況 32,083,235円
(前年同月 36,490,770円) ※普通寄付を含む

(3) 活動状況報告(濱野ガバナー)

- ①国際大会を福岡に招致する件について
 - ・資料に基づき現状を報告された。
- ②第3481地区(台北市中心地区)との姉妹地区締結に関する報告
 - ・国際ロータリー第3481地区と第2700地区との間で双方がグローバル補助金を使った事業をする目的で姉妹地区締結の準備が進んでいることの報告がなされた。
- ③「末永の森公園」命名発起人会とその後の活動報告
 - ・2019年に亡くなられた、末永直行PG(福岡西RC) 所有の屋敷跡が福岡市に譲渡され、「末永の森公園」の名称命名の嘆願書が提出されたこと、2月上旬、濱野Gが福岡市を表敬訪問した際の市当局の対応状況等の説明があり、当地区としての対応方針が協議された。
- ④日本-ウクライナ国際共同委員会(ICC)に関

する報告

- ・ウクライナに子ども食堂のような施設の設置が模索されていることが報告された。
- ⑤2025-26年度地区大会の準備状況の報告
 - ・プログラムの報告と参加の願いがなされた。

4. ガバナーエレクト報告(戸嶋GE) 国際協議会報告

- ・1月12日、米国フロリダ州オーランドで開催された国際協議会でオンラインカ H. ババラ国際ロータリー会長エレクトは、「持続可能なインパクトを生み出そう Create Lasting Impact」と呼びかけました。「持続可能なインパクト」とは、ロータリーからの支援や関与が終わった後も地域や人々が自立し、その効果が継続していくことを意味します。私たちに最も身近なインパクトとは、日々の職業を通じて社会に提供している奉仕そのものだと思います。
- ・渡米した33人のGEが皆で定めた2026-27年度のスローガンは次の通りです。
「エンジョイロータリー!! そしてスマートに…」
「楽しくなければロータリーでない」この言葉を、これまで何度も耳にしてこられたことでしょうか。では今、私たちは本当にロータリーを楽しめているのでしょうか。かつてのロータリー活動には、心のゆとりがありました。奉仕活動や親睦活動はもちろん、例会や各種の集まりが生活の一部として自然に溶け込み、多くの仲間がそれぞれの立場でロータリーライフを楽しんでいました。しかし近年、プログラムやプロジェクトの増加により活動が複雑化し、「楽しさ」が薄れてきてはいないでしょうか。会員同士のコミュニケーションが減り、退会者が増えていると感じる場面も少なくありません。今こそ原点に立ち返り、「楽しさ」「仲間との時間」「人間味のあるロータリー」を取り戻したいと考えます。そして、クラブをインパクトのある、強い魅力的なクラブに育てていきたいと思っています。現在、地区の財務状況

は厳しさを増しています。各クラブにおいても、例会費の高騰や円安の影響により年会費の値上げが難しく、例会回数などを減らすなど、様々な工夫を重ねている状況ではないでしょうか。一方で、地区活動の充実を図る中、会議や委員会活動が増加し、会場費や登録費等の負担が結果として、各クラブに重くのしかかっている側面も否めません。今後は、活動の意義を大切にしながらも、効率的で無理のない運営方法を模索していくことが必要です。地区内事業については、必要なものはしっかりと残し、割愛や縮小が可能な部分は見直し、無理のない持続可能な形へと進化させて参りたいと思います。スマートとは「賢い」「手際が良い」「恰好が良い」と言う意味もあります。英知を出し合い洗練された簡素化を進めながら共に新しいロータリーの姿を築いて参りたいと思います。

- ・国際協議会のプログラムは非常に楽しく、終わりのほうは、名残惜しい気持ちでした。お金がかかっているなとも思いました。5回の夕食会は、仲間内ではなくできるだけよその国の方と話をしたいと思い、アメリカのコネチカット、オーストラリアのシドニー、カナダの方々にクラブの例会について伺いましたが、日本のようにクラブの例会が統一されたものではなく、様々な例会の形態がRIによって認められている事が分かりました。
- ・マイロータリーで提供されているラーニングは今後ますますその重要度が増していき、おそらく瓜生年度には、クラブ会長は、ラーニングの履修が義務化されると思います。現在、私は2700地区の誰がどのようなラーニングをどこまで消化したかが分かるようになっていきます。一番よく見ているのは、ロータリー財団、次が私です。クラブ会長エレクトで既に履修しておられる方もいらっしゃいます。
- ・国際協議会の午前中のスケジュールは、全体会議でババララ会長エレクトが登場し、その後生成AIが作ったポールハリスがしゃべりました。そのあとロータリーの活動のすべてが紹介されました。

この動画が、4,5分ですが、これを地区の3大会議で見てくださいと思っています。

- ・公式訪問の後はぐったり疲れると聞いておりますが、体と相談してやっていきますので、ご理解とご協力をお願い致します。

5. 戦略計画委員会報告 (吉田戦略計画委員会委員長)

標記委員会において、以下の議題につき協議がされたこと及びその概要が報告された。

- ・「末永の森公園」の件
- ・日本-ウクライナ国際共同委員会 (ICC) の件
- ・国際大会福岡招致の件
- ・第3481地区(台北市中心地区)との姉妹地区締結の件

6. その他

- ・ガバナー指名委員会報告(野崎指名委員会委員長)

戸嶋和夫ガバナーエレクトが昨年の6月末にご決断頂きまして、心から感謝いたします。それに引き続き、吉田委員長のもとで福岡北ロータリークラブの瓜生道明ガバナーノミニニーに受諾して頂きました。福岡北クラブの方々が真摯にご議論頂いたことにも厚く御礼を申し上げます。今度は私がガバナーノミニニーデシグネートを選出しなければならぬということで岡野PG、貫PG、西島PG、吉田PG、私の5名が11月27日に打ち合わせを行いました。基本的には第6、第7グループから選出できれば候補クラブをリストアップして打診しているところです。

- ・財団補助金セミナーの件(貫カウンセラー)

財団補助金セミナーを1月17日に実施いたしました。その関連で1、2点ご報告させていただきます。このセミナーに参加しないとDDFの申請ができないということで、61クラブから125名の参加を

得ました。シェアシステムの図の下部に前年度までの未使用DDFがプラスされています。これが、グローバル補助金に繰り入れられます。次に各地区別の「未使用DDFの繰り越し」表を見ますと2700地区は2020-21年度の繰越金は約156,000ドルです。これをグローバル補助金として今年度に使うことができます。5年後を超えて未使用であるDDFは、地区の裁量でポリオプラス、ロータリー平和センター、恒久基金、災害救援基金、国際財団活動資金のいずれかに再配分されます。地区は2026年6月30日までに未使用のDDFをどこに配分するかをロータリー財団に通知する必要があります。ロータリー財団へ通知がない場合は未使用DDFは国際財団活動資金(WF)に配分されます。

2025-26年度に配分されたグローバル補助金は、168,000ドルなので、これを使い切った後に繰り越されたDDFを使うこととなります。今年は結構グローバル補助金の申請が多くて、今までに既に151,000ドルは使用していますので、残高は173,000ドルとなります。

今年度に財団奨学生1名の輩出を進めておりますが、これが60,000ドルぐらいかかります。あとグローバルの申請が4件出ているので何とか対応できる状況です。

ただこの未使用DDF表を見ますと来年度以降も繰越金があるので、グローバル補助金の利用推進をやっていきます。財団奨学生が今年1月に財団委員会で決定されました。増田さんという女性で、広島大学卒業見込みです。国際教育プログラム専攻ということで、イギリスのサセックス大学、大学院に進学予定です。重点分野は基本的教育と識字率向上です。期間は今年の4月から来年の6月迄で奨学金は6万ドルです。

最後に「地区別寄付報告」をご覧ください。当地区はなかなか寄付が芳しくない状況です。今は、補助金の使い方をセミナーで一生懸命教育して、申請が増えつつありますが、会員の皆さんにはもっと寄付をしてもらいたい。その寄付が3年間の運用後に地区に戻ってきますからもっと補助金申請をしてい

ただき、その補助金を利用した奉仕活動が増えれば、会員がその活動に参加することによりクラブが活性化していきますので宜しくお願い致します。

●次回予定「戸嶋年度第1回ガバナー諮問委員会
新旧ガバナー慰労会・激励会」

日程 7月開催予定

第2グループ IMのご報告

2026年1月24日（土）

プレミアムホテル門司港 4F ジョイア
2F スパーツィオ（懇親会）

第2グループガバナー補佐
大坪 彰治（門司西RC）



本日は、IM（インターシティ・ミーティング）開催のご報告をさせていただきます。

今回のメッセージは「沢山の会員との交流を楽しもう」でございました。私たちは、このメッセージに大きな意味を込めました。ロータリーの原点は親睦にあり、その親睦があるからこそ奉仕が生まれ、活動が広がっていきます。しかし、日々のクラブ活動の中では、どうしても同じ顔ぶれとの交流が中心になりがちです。だからこそIMという機会を通じて、クラブの枠を越え、より多くの仲間と出会い、語り合い、刺激を受け合う場をつくりたいと考えました。

準備は約6ヶ月前から始まりました。まず実行委員会を立ち上げ、役割分担を決め、全体の方向性を話し合いました。しかし、メッセージを「交流」と掲げる以上、ただ形式通りの式典を行うだけでは意味がありません。「どうすれば参加者が心から楽しめるのか」「どうすれば自然に会話が生まれるのか」という点について、何度も議論を重ねました。

会場選び一つをとっても苦労がありました。アクセスの良さ、会場の広さ、レイアウトの自由度など、条件はさまざまです。また、プログラム構成においても、講演中心にするのか、グループディスカッションを取り入れるのか、交流の時間をどれだけ確保するのかなど、意見が分かれました。限られた時間の中で、学びと交

流の両立を図ることは簡単ではありませんでした。

さらに、参加者の皆様に「行ってみたい」と思っただけのような案内づくりにも力を注ぎました。メッセージの思いがしっかり伝わるように工夫し、できるだけ多くの方に足を運んでいただけるよう、何度も案内文を練り直しました。

準備の過程では、思うように進まないこともありましたが、予定していた内容の変更や、細かな調整に追われることもありましたが、その一つひとつを乗り越える中で、実行委員同士の結束はより強くなっていきました。時には意見がぶつかり合うこともありましたが、それはより良いIMにしたいという共通の思いがあったからこそです。その経験自体が、私たちにとって大きな学びであり、貴重な時間であったと感じています。

そして迎えた当日、会場には多くの会員の皆様が集い、明るく温かな雰囲気になりました。受付付近では久しぶりの再会を喜ぶ声が聞こえ、会場内ではあちらこちらで笑顔の輪が広がっていました。プログラムが進むにつれ、クラブの垣根を越えた会話が自然と生まれ、新しいつながりが芽生えていく様子を目の当たりにし、胸が熱くなりました。

特に印象的だったのは、「普段なかなか話す機会のない方とじっくり話げできた」「新しい活動のヒントを得ることができた」という声を多くいただいたことです。



ガバナー補佐 大坪 彰治



門司西RC 会長 大林 直幸



IM 実行委員長 大野 浩司



ガバナー 濱野 良彦



ガバナー補佐エレクト 藤瀬 貴美也



副会長 木村 眞治

それこそが、今回のメッセージの成果であり、私たちが目指したIMの姿でした。

今回の開催を通じて改めて実感したのは、ロータリーの最大の力は“人と人とのつながり”であるということです。交流を楽しむことは決して単なる親睦ではなく、そこから新しいアイデアや協力関係が生まれ、より大きな奉仕へと発展していく原動力になります。

IMは一日限りの行事ではありますが、そこで生まれたご縁や友情は、これからの活動の中で必ず生きてくるはずで。今回築かれたつながりが、今後の合同事業

や地域への奉仕活動へと広がっていくことを心から願っております。

最後になりますが、開催にあたりご尽力いただいた実行委員の皆様、陰で支えてくださったすべての関係者の皆様、そしてご参加くださった会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

これからも「沢山の会員との交流を楽しもう」という思いを大切にし、クラブの枠を越えた友情と連携を深めながら、ロータリーの輪をさらに広げてまいりましょう。



SAA 松島 逸人



IM 副実行委員長 森 幹人



第一部講演 講師:ロバート 馬場 裕之 氏



第二部討論会 コーディネーター 林 寛之



左/会員増強のマーチ 2026
中/懇親会 司会 松山 洋志
右/弦楽三重奏



ガバナー・副ガバナー・バスターガバナー・ガバナー補佐・地区幹事・門司西 RC 会長 集合写真



門司西 RC・門司西 RAC・門司西めかり RSC 集合写真

第3グループ IMのご報告

2026年1月31日（土）

千草ホテル 光琳の間

第3グループガバナー補佐

大林 清幸（八幡西RC）



第3グループのIMは、八幡西ロータリークラブがホストとして1月31日（土）に「千草ホテル」で開催いたしました。

濱野良彦ガバナーをはじめ来賓の方々、並びに第3グループの多くの会員の皆様にご出席頂き開催することが出来ました。

今回のIMは「国際奉仕をここから始めよう～あなたの一歩が、世界を変える～」をテーマに第3グループ各クラブの会員が一堂に会し、親睦を深めるとともにロータリーの国際奉仕の意義と役割について理解を深める貴重な機会となりました。

式典では、基調講演では、「奉仕の心で結ぶ日本・タイの歩み」をテーマに小田原靖様（RI3350地区バンコクスリウォンRC）のご講演を通じて国際奉仕の実践とその重要性について理解を深め、ロータリーの使命と奉仕の理念を改めて認識する有意義な時間となりました。

懇親会では、世界的ヴァイオリン奏者の中村太地様による素晴らしい演奏をお楽しみいただき、音楽の調べに包まれながらグループの垣根を越えた交流が活発に行われロータリーの大きな魅力である親睦と友情を一層深めることができました。

また、親睦ゴルフコンペにご参加の皆様から米山記念奨学金とエンドポリオへのご寄付の目録授与、ゴルフコンペ表彰式を執り行いました。

このIMは多くの会員のご参加をいただき、盛会のうちに終了することができました。ひとえにガバナーはじめ地区役員の皆様のご指導と八幡西ロータリークラブ会員ならびに関係各位のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。

今後とも地区の方針のもと第3グループ各クラブが連携し、ロータリー活動の充実と発展に努めてまいります。



村山会長挨拶



大林ガバナー補佐挨拶



バナナ贈呈



地区ガバナー補佐集合写真



寄付金贈呈



基調講演 (小田原靖様)



国際奉仕活動事例報告 (八幡西 RC 太田吉彦国際奉仕委員長)



ヴァイオリン演奏 (中村太地様)



ゴルフ表彰



閉会の挨拶 (八幡西 RC 波多野実行委員長)



懇親会風景

第6グループ

IMのご報告

2026年2月7日（土）

ザ・センチュリーホール

第6グループガバナー補佐
鴛渕 雅男（甘木RC）

令和8年2月7日（土）、福岡センチュリーゴルフ倶楽部センチュリーホールにおいて、「魅力ある奉仕活動」をテーマに第6グループのIMを開催致しました。

講演は2本立てで行いました。記念講演は、朝倉市秋月博物館館長佐々木隆良氏に、地元秋月の歴史、8代藩主黒田長舒の偉業等を「人づくりは国づくり」を演題として熱く熱語って頂きました。基調講演は、認定NPO法人Future Codeの大類隼人氏をお招きし、「途上国支援の現実と未来」を演題として、ハイチ、バングラディシュ、プレキナファソの3か国における医療支援の現実と課題を報告して頂きました。

どちらの講演も興味深い内容で、第6グループの内部だけでこの話を留めるのは、かなりもったいないような気がしました。

また、大類氏については、出版本の即売会を開催したのですが、話術の上手さに加え、本の内容が講演テーマと密接な関係があったため、売上が過去最高を記録したそうです。

式典閉会后、懇親会までの時間を利用して、秋月藩に代々伝わる「林流抱え大筒演武」を実施しました。大筒のあまりの音の大きさに驚いた方が多数いたのではないのでしょうか。都会の真ん中で発砲を行えば、



集合写真

通報必須レベルの音の大きさでした。

懇親会は着座方式で行いました。立食よりも落ち着いた感じがして好評でした。秋月鎧揃え保存会の方に協力を仰ぎ、武者姿での登場をお願いしました。あちこちで一緒に記念撮影会が行われていました。

IMの開催には、実行委員会の立ち上げから約半年間の準備期間が必要でした。2つの講演、大筒アトラ

クション、武者出演の懇親会、予算が心配になるほど盛りだくさんの企画内容でしたが、成功裡に終了し、参加者の笑顔を見て苦勞が報われた気がします。

大会を主催したことを通して、色々な経験が蓄積でき、クラブ内の団結力が一段と高まったことを実感しています。



篤淵会長 挨拶



記念講演 朝倉市秋月博物館 館長 佐々木隆良氏



基調講演 認定 NPO 法人 Future Code 理事長 大類隼人氏 (沖縄首里 RC)



式典



懇親会



抱え大筒の披露



懇親会 (左 篤淵 G 補佐、右 濱野 G)



懇親会



福岡城東ロータリークラブ 創立 40 周年に寄せて

福岡城南ロータリークラブ 会長
鷹尾 維教

福岡城東ロータリークラブは、1986年の創立以来、本年40周年という大きな節目を迎えました。これもひとえに、チャーターメンバーをはじめとする諸先輩方のご尽力と、関係各位の温かいご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

米山奨学生の受け入れやポリオプラスへの協力、えすべらんさ支援、壱岐ロータリークラブとの姉妹締結

など、志を大切に着実な歩みを重ねてまいりました。記念事業を機に、その歴史を振り返るとともに未来への責任を改めて胸に刻んでおります。

今後も「文化を通じて心を豊かに」という理念のもと、会員一同心を一つに、地域社会と世界に貢献するクラブとして、さらなる発展を目指してまいります。



40周年記念式典、鷹尾会長挨拶



記念事業 箱崎自由学舎えすべらんさ支援
代表の小田哲也様に目録贈呈



歴代会長、幹事(30代~39代)へ感謝状贈呈



祝宴終了後参加いただいた皆様と「手に手つないで」で無事終了



記念公演「能 高砂」鷹尾会長他能楽師の皆さん



記念公演「ミュージカル」
宇都宮直孝氏、池松日佳瑠氏によるミュージカルソング歌唱



第2回 地区研修会報告

地区RA委員会 共同委員長

片山 亮輔 (福岡南RAC)

2026年2月8日、Zoomにて第2回地区研修会を開催しました。当日は九州4地区のローターアクトから出席をいただき各地区の奉仕活動や会員増強について事例紹介を交えながら、グループワークを通じた交流の機会を設けました。

奉仕活動では、第2740地区(佐賀・長崎)における棚田での米作りおよび収穫米の福祉施設への提供事業が印象的でした。昨今の物価高は福祉施設に影響を及ぼすなかで時勢をとらえた奉仕事業であるといえます。また、2730地区(鹿児島・宮崎)からはSNSに「おにぎり」の写真を投稿すると新興国に食糧支援ができる「おにぎりアクション」の取り組みが紹介されました。手を出しやすいところから奉仕活動に取り組むこともできるのだと改めて気づかされる事例でした。そのほか、第2720地区(熊本・大分)および当地区からは財団補助金を使った奉仕事業を紹介しました。

会員増強では当地区からSNSを用いた情報発信について、第2720地区からボランティア募集サイトとクラブセントラルを活用した会員増強事例について紹介しました。SNSの情報発信では、会員外からの問い合わせが増えていることに加え会員を派遣されている企業とのつながりを深めることにも成功しているようです。

第2720地区の会員増強事例では当初2人まで会員が減少したクラブが、OBOGの対話・ロータリークラブからの会員紹介を受けて10人前後まで持ち

直し、ボランティア募集サイトを通じて28人に会員増につなげた事例をご紹介いただきました。発表者からは「数年後、どのようなクラブでありたいか」を考えるためにクラブセントラルを活用していることにも言及いただきました。

グループワークでは事例紹介を通じて、「会員増強につなげるための方策」「他地区連携などローターアクトとしてやりたいこと」について参加者に話し合ってもらいました。知識を身につけると動ける範囲が広がります。今回の研修会が、より幅広いローターアクト活動につながれば幸いです。



目次

ローターの友
Rotary **4**

APR. 2026

声 1月号の感想 19 38	ローターリーあるある相談室 18 39	私の一冊 17 40 稲盛和夫の美学 経営と会計 新築田城南 阿部 亮	卓話の泉 17 40 夜の公共圏・スナック 谷口功一	友愛の広場 14 43 ローターリーが変えた人生 成田 平山秀樹 クラブソングができるまで 岡山後楽園 中村善一 句集『しおさい』発刊に寄せて 水戸 牧 厚志 ◆うちのワン子スペシャル	ローターリー 俳壇 12 45 ◆夏井いつき 選 ローターリー 歌壇 12 45 ◆佐佐木幸綱 選 ローターリー 柳壇 12 45 ◆三遊亭白鳥 選	五十二次つまみ食い 11 46 久保田英男	につぼんふうど 11 46	この人訪ねて 7 50 山口 幸さん 神戸西RC(第2680地区) 記事・岩田一平 撮影・熊谷武二	SPEECH 2 55 育てられる学び方 マーベラス代表・女子プロレスラー 長与千種
-------------------------	------------------------------	--	---	--	--	-----------------------------------	------------------------	--	---

俳句 川柳 短歌 を詠んでみませんか

特に 自然美、日々の暮らしてハッとする瞬間、残したい思い……。

自分の言葉で、心に響いた情景を
日本古来の詩の形式
五七五(俳句・川柳)、
五七五七七(短歌)のリズムに
刻んでみませんか?

俳壇(俳句) 長谷川權先生、夏井いつき先生

歌壇(短歌) 馬場あき子先生、佐佐木幸綱先生

柳壇(川柳) 三遊亭白鳥先生

ご投稿はハガキまたは『友』ウェブサイトから
rotary-no-tomo.jp/kitei.php



一般社団法人 ローターの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651
hensyu@rotary-no-tomo.jp (編集部/本誌の内容のお問い合わせ)
keiri@rotary-no-tomo.jp (管理部/購読・注文はウェブサイトからお願いします)
www.rotary-no-tomo.jp



◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。
◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

2月度 会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	例会数	当月末 累計出席率	期 首		当 月				2024年度6月末日からの累計			My Rotary 登録率 (3/6現在)	26年7月1日 目標会員数	
				会員数	(内女性)	入 会	退 会	末日会員数	(内女性)	入 会	退 会	増 減			
1	豊 前	4	78.44	30	3	0	0	30	3	1	0	1	60.00	33	
	豊 前 西	3	74.67	9	1	1	0	9	2	1	1	0	77.78	13	
	刈 田	3	74.93	29	3	0	0	28	3	0	1	-1	82.14	30	
	田 川	3	89.21	37	2	1	0	37	2	1	1	0	86.49	39	
	行 橋	4	74.21	39	6	0	0	37	6	1	3	-2	97.96	55	
	*衛星クラブ	2	66.86	12	6	0	0	12	6	0	0	0	0	0	0
	行 橋 みやこ	2	52.95	52	3	0	0	52	4	2	2	0	0	100.00	54
計(6RC)	21	73.23	208	24	2	0	205	26	6	8	-2	84.06	224		
2	小 倉	3	84.44	63	3	0	0	69	3	6	0	6	26.09	74	
	小 倉 中央	3	89.80	43	12	0	0	43	12	0	0	0	81.40	45	
	小 倉 東	2	84.30	92	5	0	1	94	5	5	3	2	68.42	100	
	小 倉 南	3	98.26	54	2	0	0	54	2	3	3	0	31.48	60	
	小 倉 西	2	79.83	45	1	0	0	44	1	2	3	-1	31.82	50	
	門 司	4	88.93	35	2	2	1	34	2	4	4	0	8.82	36	
	門 司 西	4	78.78	41	0	0	0	43	0	2	0	2	35.19	46	
	*衛星クラブ	1	79.55	11	3	0	0	11	3	0	0	0	0	0	
	戸 畑	4	92.14	13	2	0	0	12	2	0	1	-1	75.00	20	
	戸 畑 東	3	92.93	24	3	0	0	24	3	0	0	0	62.50	26	
	若 松 中央	3	81.17	20	3	1	0	23	4	3	0	3	65.22	33	
	若 松 中央	3	84.62	24	1	0	0	25	2	2	1	1	24.00	24	
計(11RC)	35	86.08	465	37	3	2	476	39	27	15	12	46.36	514		
3	飯 塚	4	82.92	70	0	1	0	69	0	4	5	-1	21.74	75	
	直 方	3	71.36	35	4	0	0	32	4	0	3	-3	62.50	36	
	直 方 中央	3	85.14	29	6	0	0	29	6	0	0	0	100.00	32	
	遠 賀	3	79.42	39	3	0	0	40	3	2	1	1	57.50	45	
	八 幡	3	88.31	44	5	0	0	44	5	1	1	0	34.09	46	
	八 幡 中央	2	93.34	49	5	0	0	50	6	1	0	1	70.00	52	
	八 幡 南	3	88.08	47	1	1	0	50	2	3	0	3	50.00	49	
	八 幡 西	3	88.34	49	0	0	0	51	0	3	1	2	37.25	52	
計(8RC)	24	85.22	362	24	2	0	365	26	14	11	3	54.14	387		
4	太 宰 府	2	93.94	47	3	0	0	47	3	1	1	0	97.87	53	
	福 岡	3	86.03	124	6	0	0	134	7	11	1	10	71.64	110	
	福岡エアポート	2	87.66	0	0	0	0	26	4	1	0	1	100.00	0	
	福 岡 平 成	4	75.14	49	11	0	0	51	12	3	1	2	72.55	52	
	福 岡 東	4	74.25	75	18	0	0	76	17	5	4	1	68.09	100	
	*衛星クラブ	1	57.14	17	2	0	0	18	2	1	0	1	0	0	
	福 岡 城 南	3	85.65	48	10	0	1	51	10	5	2	3	92.16	61	
	福 岡 南	2	69.73	90	0	0	0	99	0	9	0	9	65.45	114	
	*衛星クラブ	2	62.81	11	6	0	0	11	6	0	0	0	0	0	
	福 岡 東 南	3	75.60	66	10	0	0	63	8	4	4	0	78.31	98	
	*衛星クラブ	2	47.04	23	2	0	3	21	2	4	4	0	0	0	
	博多イフニング	4	80.23	44	7	0	1	47	7	1	1	0	82.26	52	
	*衛星クラブ	2	89.45	15	4	1	0	15	3	1	1	0	0	0	
	宗 像	2	73.82	47	5	0	0	52	5	6	1	5	51.92	52	
対 馬	2	73.54	22	3	0	0	22	3	0	0	0	5.88	36		
*衛星クラブ	2	89.06	12	2	0	0	12	2	0	0	0	0	0		
計(11RC)	38	78.61	690	89	1	5	745	91	58	20	38	71.47	728		
5	福 岡 中 央	3	87.52	51	10	0	0	53	10	2	0	2	71.21	70	
	*衛星クラブ	1	81.82	14	1	0	0	13	1	1	1	0	0	0	
	福岡イフニング	3	58.94	39	8	0	0	38	7	2	3	-1	66.67	45	
	福 岡 城 西	3	91.73	116	0	0	0	118	0	7	1	6	55.93	120	
	福 岡 城 東	3	82.09	22	3	0	0	22	3	1	1	0	13.64	28	
	福 岡 北	3	88.18	51	5	0	0	55	6	4	0	4	60.00	58	
	福 岡 西	3	87.88	148	3	0	0	149	3	6	5	1	44.30	150	
	博 多	2	91.03	56	6	1	1	57	5	5	3	2	65.52	64	
	壱 岐	3	95.59	42	3	0	0	43	3	1	0	1	58.14	45	
	壱 岐 中央	4	84.02	28	1	0	0	30	2	2	0	2	56.67	32	
	糸 島	3	83.63	53	1	0	0	57	3	5	1	4	54.39	60	
計(10RC)	31	86.84	620	41	1	1	635	43	36	15	21	54.65	672		
6	甘 木	3	88.82	56	2	0	0	56	2	5	1	4	37.50	60	
	久 留 米	2	85.43	84	4	0	1	84	4	4	5	-1	34.52	90	
	久 留 米 中央	3	99.75	37	3	0	0	34	3	0	3	-3	73.33	54	
	*衛星クラブ	2	98.86	11	2	0	0	11	2	0	0	0	0	0	
	久 留 米 東	3	86.06	77	7	0	1	78	7	2	1	1	33.33	80	
	久 留 米 北	4	87.81	73	9	0	0	72	10	4	4	0	45.83	76	
	小 郡	3	90.94	47	2	0	0	43	2	0	4	-4	76.36	50	
	*衛星クラブ	2	94.23	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	
	鳥 栖	3	88.74	50	6	0	0	52	6	2	0	2	48.08	60	
浮 羽	2	83.04	33	1	0	0	32	1	1	2	-1	31.25	35		
計(8RC)	27	88.47	480	36	0	2	474	37	18	20	-2	47.53	505		
7	筑 後	2	94.68	30	1	0	0	30	1	0	0	0	30.00	31	
	大 川	3	89.98	36	1	0	0	37	1	1	0	1	94.59	43	
	大 牟 田	4	90.42	64	6	0	0	66	7	2	0	2	77.27	63	
	大 牟 田 北	4	85.03	49	2	0	0	52	3	4	1	3	76.92	59	
	大 牟 田 南	2	85.36	28	0	0	0	29	0	1	0	1	24.14	32	
	八 女	3	82.16	18	4	0	0	18	4	2	1	1	65.38	35	
	*衛星クラブ	2	91.07	8	2	0	0	8	2	0	0	0	0	0	
柳 川	2	80.45	43	4	1	0	44	6	3	2	1	93.18	47		
計(7RC)	22	87.23	276	20	1	0	284	24	13	4	9	65.93	310		
総 計	クラブ数	61	83.67	3,101	271	10	10	3,184	286	197	93	104	60.58	3,340	

寄付認証者紹介 (2月分)

ポール・ハリス・フェロー

山田 宏次郎 君	福岡北RC	Multiple
荒井 精一 君	小倉東RC	Multiple
森本 浩文 君	小倉中央RC	Multiple
青木 政憲 君	苅田RC	
上田 隆一朗 君	苅田RC	
緒方 あかね 君	苅田RC	
片岡 孝市 君	苅田RC	
城戸 哲也 君	苅田RC	
國永 修一 君	苅田RC	Multiple
河内山 秀一 君	苅田RC	
坂岡 英俊 君	苅田RC	
杉坂 正徳 君	苅田RC	Multiple
高城 直紀 君	苅田RC	
高城 雅春 君	苅田RC	
高山 竣 君	苅田RC	
竹部 武男 君	苅田RC	
寺尾 咲子 君	苅田RC	
長江 三郎 君	苅田RC	Multiple
中尾 則子 君	苅田RC	
桧 敬 君	苅田RC	Multiple
廣田 琢磨 君	苅田RC	
福田 洋司 君	苅田RC	
藤川 哲晃 君	苅田RC	
藤野 雅也 君	苅田RC	
屏 正隆 君	苅田RC	
松本 聡 君	苅田RC	
山口 勝弘 君	苅田RC	
山下 博司 君	苅田RC	
山中 海平 君	苅田RC	
渡邊 剛 君	苅田RC	

米山功労者

塘口 小代子 君	小倉東RC	表彰回数	2
保利 重勝 君	糸島RC		2
森本 浩文 君	小倉中央RC		5
稲積 茂紀 君	久留米中央RC		6
鐘江 守 君	久留米中央RC		6
北島 俊雄 君	久留米中央RC		6
野田 昇資 君	久留米中央RC		3
藤本 裕司 君	八幡南RC		2

2月新会員ご紹介 (9RC 10名) *衛星クラブ

グループ	クラブ名	お名前 (敬称略)
1	豊前西	種子 聡子
	田川	神田 俊広
2	門司	北野 篤
		松本 悠樹
3	若松	柴田 龍一郎
	飯塚	弓削 尚和
4	八幡南	宮田 寛規
	博多イブニング	田中 祥太郎 *
5	博多	安武 伸浩
7	柳川	松崎 理恵

4月地区内行事予定表

1日(水)	インターアクト委員会
4日(土)	苅田RC創立50周年記念式典 国際青少年交換学生オリエンテーション
5日(日)	2026学年度米山記念奨学生オリエンテーション 第3回 ローターアクト 会長幹事会、次期指導者研修会
9日(木)	地区ラーニング委員会
11日(土)	ロータリー情報委員会
14日(火)	クラブ運営支援委員会
15日(水)	全国青少年交換研究会 福岡会議実行委員会
16日(木)	ロータリー財団委員会 会員増強委員会 戸畑RC創立70周年記念式典
18日(土)	IM(第7グループ)
22日(水)	地区財務・戦略計画推進合同委員会
25日(土)	壱岐中央RC創立50周年記念式典 (26日 親睦ゴルフ大会) 危機管理委員会 第3回 広報・公共イメージ誌
29日(水)	八幡中央RC創立50周年記念式典 全国青少年交換研究会 福岡会議実行委員会

お知らせ

例会場変更 (期間: 4~6月)

行橋みやこロータリークラブ

青い林檎 行橋店 行橋市中央2-13-20 TEL/0930-25-1539

訂正とお詫び

3月号11頁の第7グループ「IM開催のお知らせ」に誤りがございましたので、お詫びの上訂正させていただきます。

開催日

(正)2026年4月18日(土) ←(誤)2026年2月26日(土)

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当/部門長: 上田真也 副部門長: 草原祥子
筒丸貴行 石川龍之介 清原一貴

ロータリーの友地区代表委員/上田真也

連絡先/㈱ 梓書院 ガバナー月信編集局

〒812-0044 福岡市博多区千代3-2-1

TEL092-643-7075 FAX092-643-7095 E-mail: mail@azusashoin.com



〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL. (092) 481-2650 FAX. (092) 481-2651

事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com

事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com

(執務時間) 平日/ 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日/ 休務